

週報 第3314回

会 長 杉本 憲一 副会長 中 透
幹 事 細川 嘉則 SAA 川崎 久典

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
T E L 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日12:30~13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumitsu-rc.org
ホームページ http://izumitsu-rc.org



今週の例会 (2025年11月21日) 第3314回

■ プログラム

卓話担当 藤野 修次 会員
卓話講師 救急救命士 堀口 陽一 様
「免疫力向上で健康維持」
アクサアドバイザー 中嶋 茂雄 様
「優良法人認定制度」について

■ 次週のプログラム

11月 28 日：卓話担当 山本 博章 会員
卓話講師 高野山西禅院
役僧 岡田 優延 様
「経験から学ぶこと」

■ 今後の予定

・12月 5 日：総会

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

我等の生業

今月の歌

もみじ

秋の夕日に 照る山もみじ
こいもうすいも 数ある中に
松をいろどる 楓や薦は
山のふもとの 裾模様

■ 先週の例会

会長の時間



杉本 憲一 会長

『ビル&メリンダ・ゲイツ財団と
ロータリークラブの協働』

本日は、「ビル&メリンダ・ゲイツ財団とロータリークラブの協働」についてお話しします。私たちロータリークラブが世界中で長年取り組んできた活動のひとつに、ポリオ(小児まひ)の根絶運動があります。

この運動「ポリオプラス」は1985年にスタートし、当初は世界で年間35万人以上の子どもたちがポリオに苦しんでいました。その中で、2007年に大きな転機が訪れます。それが、ビル&メリンダ・ゲイツ財団との出会いでした。ゲイツ財団は、世界の健康と貧困問題の解決を目指す、世界最大規模の民間慈善財団です。

この財団は、ロータリーの「ポリオ根絶」という明確な目標と情熱に共感し、協働を決断しました。

2007年11月 ロータリー財団が、ゲイツ財団から「US \$100 million(1億ドル)チャレンジ助成金(マッチング条件付き)」を受領。ロータリー側もこれに対し同額を集めるチャレンジを設定。

2009年1月 ゲイツ財団がロータリーに対し、さらに「US \$255 million(2.55億ドル)」のチャレンジ助成金を提示。

2012年1月 ロータリー財団が、「ロータリーが200 millionドルを集めるチャレンジを達成した」と発表。

2022年10月18日 ロータリーとゲイツ財団が「今後3年間で最大US \$450 millionの共同コミットメント」を発表。今後3年分。ロータリーが年間50 millionドルを募り、ゲイツ財団が2ドルマッチ(1ドル募金に対して2ドル)する枠組みである。

以上のように、ゲイツ財団はロータリーとともに、マッチング寄付という形で支援を続けています。ロータリーが1ドル寄付するごとに、ゲイツ財団が2ドルを上乗せする仕組みです。この協力により、これまでに数億ドルもの資金がポリオワクチン接種や監視体制の強化に使われてきました。支援金が実際に使われるのはポリオ予防・ワクチン活動、監視、運営支援などです。

その成果は、実に驚くべきものです。

1988年には125か国で発生していたポリオが、2025年ではわずか2か国(アフガニスタンとパキスタン)にまで減少しました。世界中のロータリアンの行動、そしてゲイツ財団をはじめとするパートナーの支援が、この成果を支えています。ポリオ根絶は、あと一歩のところまで来ています。この取り組みは、単なる病気の撲滅ではなく、「人類が力を合わせれば、どんな困難も乗り越えられる」という希望の象徴です。

私たちロータリアンは、ゲイツ財団とともにこの使命を果たすため、これからも前進を続けます。ビル&メリンダ・ゲイツ財団(Bill & Melinda Gates Foundation;B&MGF)は、マイクロソフト元会長のビル・ゲイツと妻メリンダによって2000年に創設された世界最大の慈善基金団体である。2006年にはウォーレン・バフェットの300億ドルにのぼる寄附により財団の規模が倍増した。世界における病気・貧困への挑戦を主な目的としているが、特にアメリカ国内においては教育やITに接する機会を提供する活動を行っている。ワシントン州シアトルに本部を置き、ビル・ゲイツ、メリンダ・ゲイツ、ビル・ゲイツ・シニア

(ビルの父)の3人の共同議長により運営されている。財団の理事は、主要な寄付者であるゲイツ夫妻とバフェットの3人(2021年にバフェットは辞任)である。

また、マイクロソフトの元幹部ジェフ・レイクス、スーザン・デスモンド・ヘルマンが歴代CEOを務めてきた。2020年2月1日よりマーク・スズマンがCEOである。日本の報道機関はゲイツ財団または、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団と表記する。

1. 概要

- ・設立:2000年
- ・創設者:ビル・ゲイツ(Bill Gates)、メリンダ・フレンチ・ゲイツ(Melinda French Gates)
- ・本部:アメリカ合衆国・ワシントン州シアトル
- ・種類:民間財団(非営利)
- ・目的:グローバルな健康、教育、貧困削減、災害支援などを通じた人類の生活改善

2. 主な活動分野

1. グローバルヘルス(健康)

- 感染症予防(ポリオ、マラリア、HIVなど)
- ワクチン開発支援

2. グローバル開発

- 貧困削減
- 農業・食糧支援
- 水・衛生改善

3. 教育

- 米国での教育改善
- 奨学金・学習支援

4. 公共政策・社会活動

- 保健医療や教育の制度改善に関する助成

3. 資金規模

- ・財団の資産:約500億~600億ドル(2020年代初頭時点)
- ・年間助成額:数十億ドル規模
- ・世界最大級の民間財団のひとつ

4. パートナーシップ

- ・ロータリークラブ:ポリオ根絶プロジェクトにおける長期協力
- ・WHO、GAVI、UNICEFなどと連携してワクチン配布や感染症対策を推進
- ・企業・政府との連携による大規模プロジェクトも多数

5. 特徴

- ・科学的・データ駆動型の助成戦略
- ・長期的な成果重視
- ・社会課題のスケラブルな解決を目指す

最後にこのような記事がギズモード・ジャパン、ロイター他に載りました。

2025年5月上旬

ビル・ゲイツ氏は、イーロン・マスク氏が率いる「政府効率化省(DOGE)」によるアメリカ合衆国国際開発庁(USAID)の予算削減を強く批判しています。ゲイツ氏は、USAIDの予算が当初の20%削減から実際には80%削減され、これにより倉庫に保管されていた命を救うための食料や医薬品が廃棄される危機に瀕していると指摘しています。

特に、モザンビークのガザ州にある病院への助成金が削減されたことに懸念を示しています。この病院は、母親から子どもへのHIV感染を防ぐ取り組みを行っており、ゲイツ氏は「マスク氏には、資金削減の結果、HIVに感染した子どもたちに会いに行してほしい」と述べています。

また、ゲイツ氏は、マスク氏がUSAIDを「犯罪組織」と呼んだことに対しても批判しています。ゲイツ氏は、マスク氏がこの機関の実際の活動を理解していないと指摘し、「無知による行動」と非難しています。これらの発言は、ゲイツ氏が今後20年間で2000億ドルを寄付し、ゲイツ財団を2045年に解散する計画を発表した直後に行われました。ゲイツ氏は、財団の活動を通じて、ポリオやHIV、麻疹などの病気の根絶や貧困軽減に取り組んでおり、資金削減がこれらの取り組みに深刻な影響を与えることを懸念しています。

これに対し、マスク氏は自身のX(旧Twitter)アカウントでゲイツ氏を「とんでもないうそつきだ」と激しく批判しています。

この対立は、慈善活動と政府の援助政策を巡る価値観の違いを浮き彫りにしており、今後の展開が注目されます。

幹事報告

細川 嘉則 幹事

- 11月2日(日)泉大津ロータリークラブが協賛しております未来ビジョンのイベントのおづみんフェスタが東雲公園で、泉大津ダンスサミットがアルザアトリウムで開催されました。
- 来週14日(金)の例会は、15日(土)・16日(日)が地区大会となっておりますので、定款第7条第1節の規定により休会と致します。
- 地区大会はスターゲイトホテル関西エアポートで15日(土)・16日(日)に開催されます。両日とも受付開始時間が12時からとなっております。12時より受付付近にて幹事細川が大会資料をお渡ししますのでお受け取り下さい。

委員会報告

ロータリーの友11月号の読みどころの紹介。

(森田 真一郎 会報・IT委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数40名 出席免除 0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
11/7	31名	9名	—	77.50%
10/24	27名	13名	6名	82.50%

■ メークアップ

榎本(10/17 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

今井(克)、泉谷(10/17 社会奉仕部門委員会)

今井(康)、櫻井、住友(10/17 親睦活動委員会)

■ ニコニコ箱

- ・本日 今井康隆会員、卓話よろしくお願いします(杉本)
- ・今井康隆ロータリー財団委員長、本日のクラブフォーラムよろしくお願いいたします(細川)
- ・今井康隆様、本日のクラブフォーラムよろしくお願いいたします。ハーフマラソン完走、2時間ぎり達成できました(川崎)
- ・誕生日祝いのお礼です。ありがとうございました(川端)
- ・例会欠席のおわび(小野寺)
- ・早退のおわび(藤野)
- ・早退のお詫び(泉谷)

ニコニコ箱合計	15,000円
累計	265,000円

■ 祝 誕生日



道正田 均 会員(18日)・植村 勢彦 会員(17日)
泉谷 仁博 会員(17日)

先週のプログラム

クラブフォーラム



今井 康隆 ロータリー財団委員長

①

まず。「クラブフォーラム」ってなんですか？

ロータリークラブのクラブフォーラム (Club Forum) の目的は、クラブの会員全員でクラブ運営や活動方針について意見交換し、共通理解と一致した方向性を作ることにあります。

★ 1. クラブ運営の改善と活性化
フォーラムは、クラブの運営方法・例会の内容・奉仕活動などについて会員が自由に意見を述べる場です。

♡ 2. 会員の理解と参加意欲の向上
クラブ方針や地区方針、ロータリーの理念について話し合うことで、各会員が「なぜこの活動をするのか」「自分はどのくらいできるか」を理解し、参加意欲を高めます。

🎯 3. 奉仕活動の方向づけ
今後の奉仕プロジェクトや地区補助金事業などのテーマを議論し、クラブの力をどの方向に集中させるかを決定する重要な場になります

②

2025.11.7 泉大津RC クラブフォーラム

地区補助金について学んだこと ～ 私達はなぜ補助金を活用すべきか～

国際奉仕部門 ロータリー財団委員長
今井康隆

③

1. ロータリー財団の補助金

(1) ロータリー財団のプログラム

ポリオプラス・プログラム

ロータリーの最優先項目。
ポリオ常発国、ウィルス流入国、
高リスク国を中心とした世界の
ポリオ根絶のための取り組み。

補助金 (DG・GG)

世界に6つあるロータリー平和
センターの1つで、国際関係、
平和、紛争解決とその関連分野
を学ぶ学生への奨学金。

ロータリー平和フェロシップ

人々によりよい生活をもたらす
地域社会に貢献するロータリアン
の活動を支援している活動。(人道
的奉仕プロジェクト、奨学金、職
業研修チーム)

④

1. ロータリー財団の補助金

(2) 地区補助金とグローバル補助金

地区補助金 (DG : District Grants)

- ▶ 小規模、短期のプロジェクト
- ▶ 地元または海外での活動
- ▶ ロータリー財団の使命を支える活動
- ▶ 年に1度、地区に一括支給

グローバル補助金 (GG : Global Grants)

- ▶ 大規模 (合計予算30,000ドル以上)、長期のプロジェクト
- ▶ 持続可能・測定可能な成果をもたらす
- ▶ 7つの重点分野に該当する活動
- ▶ 海外のクラブや地区と協力

⑤

2. 2640地区の地区補助金

(1) 地区補助金申請要項

クラブは、ロータリーのある国と地域およびロータリーのない国と地域において、財団の使命に関する以下の活動やプロジェクトの目的で、第2640地区ロータリー財団委員会に地区補助金を申請することができます。

- ・人道奉仕・・・災害復興活動や建物の建築にも利用可能
- ・奨学金・・・教育機関のレベル、支給期間、専攻分野の制約なし
- ・職業研修・・・専門職業をもつ人々からなる職業研修チームの派遣

(2) 地区補助金の地区予算

地区補助金の財源は、地区財団活動資金 (※) の50%以下 (現在は25%設定) です。2640地区では、地区補助金を人道的国際奉仕活動 (国外)、社会奉仕プロジェクト、奨学金、職業研修、臨時費、管理費に配分します。

(※) 地区財団活動資金 (DDF) とは、3年前の年次基金の47.5%と利用可能な恒久基金の利息の50%

→ 今年度、当ロータリークラブが申請した補助金は499ドル

⑥

3. 申請から報告までの流れ

(1) 申請案を作成する

- | | |
|------------------------|-------------|
| ①内容をクラブ内で立案する | 目安時期：春 |
| ②地区へ申請する 所定の申請書に書いて提出 | 目安時期：5-6月ごろ |
| ③地区審査・承認 地区財団委員会が審査される | 目安時期：夏 |
| ④実施 補助金交付後に活動開始 | 目安時期：承認後 |
| ⑤報告 活動完了報告・領収書提出 | 目安時期：翌年春ごろ |

(2) 報告するときの注意

- ・領収証や活動時の写真を保存しておく。(ロータリー財団が「透明性・説明責任」を重視している。

(3) うまくいくためには

- ・小さくても「地域に意味のある」プロジェクトにする
- ・地区への提出期限を厳守
- ・報告書は「誰が見てもわかる」ように簡潔にまとめる
- ・クラブ全員の理解と協力をえる。

⑦

昨年の地区補助金の活用実績

[illegible]

手話と聴覚障がい者に対する理解の促進と手話の普及を図るために・・・、
手話教室で活用するプロジェクターなどの
視聴覚機器の更新を行いました。

⑧

今年度の計画（昨年度の申請 今年度の実行）

[illegible]

⑨

口腔機能測定器（健口くん）って
なあに？

「パ」「タ」「カ」ときちんと発音することが
できるか？一定の時間内に
何回いえるか？を測定する装置
(らしい)

また、反復嚥下（一定時間内に何回唾を飲み込むという動作ができるか？とカウントする装置（らしい）



⑩

4. せっきくのクラブフォーラム（議論する場）ですので

【論点】

- ・次年度以降も行うか？について・・
- －会員の皆さん方にどれだけ周知できるか？
- －他地区の実績のようにより大きな事業（金額）をめざすか？
- －取組地区のアイディアが毎年湧き出るか（エレクトは川端先生）
- －ロータリークラブ内でのパワーアップが図れるか（組織力向上）

開催後、地区への活動報告書の作成に合わせて活動内容を振り返り、
今後の継続開催の是非に向けての論点整理を行って、
組織として議論できるようにしたい

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として
奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第 1 知り合いを広めることによって
奉仕の機会とすること。
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、
役立つ仕事はすべて価値あるも
のと認識し、社会に奉仕する機
会としてロータリアン各自の職
業を高潔なものにすること。
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人
として、また事業および社会
生活において、日々、奉仕の理
念を実践すること。
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、
世界的ネットワークを通じて、
国際理解、親善、平和を推進す
ること。

四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

